

基礎看護学実習（3単位 120時間）

I. 実習目的

看護の対象を理解し、看護実践の基礎となる知識・技術・態度を修得する。

<基礎看護学実習 I>

II. 実習目標

1. 対象の療養環境を知ることができる。
2. 安全・安楽に日常生活援助を実施するための方法を考えることができる。
3. 対象を理解するための基本的なコミュニケーションをとることができる。
4. 看護の視点で患者の生活を視る必要性が理解できる。
5. 看護学生としての姿勢、態度を身につける。

目標	行動目標
1. 対象の療養環境を知ることができる。	1) 病院、病棟の構造・設備がわかる。 2) 対象の療養環境の特徴について述べられる。 3) 病院で働く多職種の存在がわかる。
2. 安全・安楽に日常生活援助を実施するための方法を考えることができる。	1) 看護師の1日の行動を知り、患者への関わり方や日常生活援助の中で、安全・安楽に配慮している点に気付くことができる。 2) 対象に合わせた安全・安楽な日常生活援助について述べられる。 3) 対象の反応を観察することができる。
3. 対象を理解するための基本的なコミュニケーションをとることができる。	1) コミュニケーションを振り返ることができる。 2) 対象の表情・態度に合わせたコミュニケーションをとることができる。
4. 看護の視点で対象の生活を視る必要性が理解できる。	1) 入院による生活の変化とそれに対する対象の思いがわかる。 2) 対象の生命力の消耗ともてる力、健康な力・残された力に気づくことができる。
5. 看護学生としての姿勢、態度を身につける。	1) その場に応じた挨拶、言葉遣い、身だしなみ、態度がとれる。 2) 自己の言動に責任が持てる。 3) 報告、連絡、相談をする姿勢を持つことができる。 4) 積極的に専門知識・技術の学習、経験をする姿勢を持つことができる。 5) 自己を振り返り、課題に気づくことができる。

III. 各実習での目標

基礎看護学実習 I－①：実習目標 1、5-1)・2)

基礎看護学実習 I－②：実習目標 2-1)、5-1)・2)・4)・5)

基礎看護学実習 I－③：実習目標 2、3、4、5

IV. 実習単位・時期： 1単位 30時間 ・ 1年次 前・後期

V. 実習施設： 滝川市立病院

VI. 方法

基礎看護学実習 I－①：病院・病棟オリエンテーションを受け、病院・病棟の見学を行う。

基礎看護学実習 I－②：技術の実践と看護師が行う援助を見学する。患者とコミュニケーションをとる。

基礎看護学実習 I－③：患者1名を担当し、日常生活援助やコミュニケーションを通して KOMI の視点で患者の生活を視る。

<基礎看護学実習Ⅱ>

Ⅱ. 実習目標

1. 対象の病態生理が理解できる。
2. KOMI ケア理論で看護過程を展開できる。
3. 看護学生としての姿勢、態度を身につける。

目標	行動目標
1. 対象の病態生理が理解できる。	1) 対象が病んでいる臓器の構造がわかる。 2) 主疾患の疾病の成り立ちがわかる。
2. KOMI ケア理論で看護を展開する。 1) 生命力の消耗につながる 事柄、持てる力や健康な力を判断できる。	1) 基本情報（１）（２）に必要な情報を整理できる。 2) 薬品情報シート、検査値情報シート、KOMI 治療展開シートに必要な情報を整理できる。 3) レーダーチャートに必要な情報を整理し、生命過程の状態を判定できる。 4) KOMI チャートに必要な情報を整理し、生活過程、認識過程の状態を判定できる。 5) レーダーチャートのアセスメント表を整理し、解決すべき課題、ケアに活用したい事柄を導き出せる。 6) KOMI チャートのアセスメント表を整理し、解決すべき課題、ケアに活用したい事柄を導き出せる。
2) 具体的な援助計画を考え、実施できる。	1) 回復過程を促進させる要素をふまえて、全体像のアセスメントができる。 2) ケアの方向性を導きだせる。 3) ケアの方向性に沿った計画を立案できる。 4) 計画に基づいて安全・安楽に実施できる。 5) 準備・後片付けができる
3) 看護の評価・修正の方法を学ぶ。	1) 結果、変化したことを整理できる。 2) 計画を修正する必要性がわかる。 3) 実施した援助をケアのものさしを用いて評価できる。
3. 看護学生としての姿勢、態度を身につける。	1) その場に応じた挨拶、言葉遣い、身だしなみ、態度がとれる。 2) 報告、連絡、相談をする姿勢を持つことができる。 3) 対象を尊重した態度で接することができる。 4) メンバーと協力する姿勢を持つことができる。 5) 積極的に専門知識・技術の学習、経験ができる。 6) 自己の言動に責任が持てる。 7) 自己の課題を明らかにできる。

Ⅲ. 実習単位・時期 : 2単位 90時間 ・ 1年次 後期 3週間

Ⅳ. 実習施設 : 滝川市立病院

Ⅴ. 方法

患者を1名受け持ち、看護過程を展開する。 [記録] 新 KOMI チャートシステムを使用する。